

2018年度 | CSR Report

Think Sustainable!

株式会社 ディノス・セシール

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが
「できること」



C O N T E N T S

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが「できること」 …… p2

ディノス・セシールのチャレンジ
～ 3 つの CSR 主要テーマ 2018 年度の取り組み～

1 “モノ” “コト” でかなえる

- ・ その 1 デジタル×アナログのアプローチで新たな買い物体験を提供
「EC」と「紙」が融合した、
パーソナライズド小冊子が登場 …… p3

- ・ その 2 「自己活力」に注目したオリジナルコスメ
ストレスフルな環境にも打ち勝つ、
“肌免疫”を見つめるコスメブランド「imini」
………… p4

2 “人” をささえる

- ・ 多様な働き方を企業の力に！
「イキイキと働ける環境づくり」こそが、
企業価値に繋がる
………… p5

3 “地球” を大切にする

- ・ 「不在再配達」の削減に向けた取り組み
受け取り方法の多様化による、環境負荷の低減
………… p6

2018 年度 CSR ニュース …… p7,8

2018 年度 寄付実績報告 …… p9,10

編集方針

本レポートは、ディノス・セシールの CSR 活動
をステークホルダーの皆さまに共有してご意見
等を取り入れ、さらに当社 CSR 活動を発展させ
ていくためのツールとして位置付けています。

コーポレートサイトもご覧ください。
株式会社ディノス・セシール CSR
<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/>

対象組織

株式会社ディノス・セシール

対象期間

2018 年 4 月～ 2019 年 3 月

発行

2019 年 7 月



Think Sustainable!

サステナブルな未来のために、 ディノス・セシールが 「できること」

ディノス・セシールでは、未来に向けて持続可能な社会の実現に貢献するため、私たちが『できること』について、良き企業市民として「あたり前にすべきこと」、そして、その上のステップで「チャレンジしていくこと」を掲げて、様々なCSRの取り組みを実行していきます。

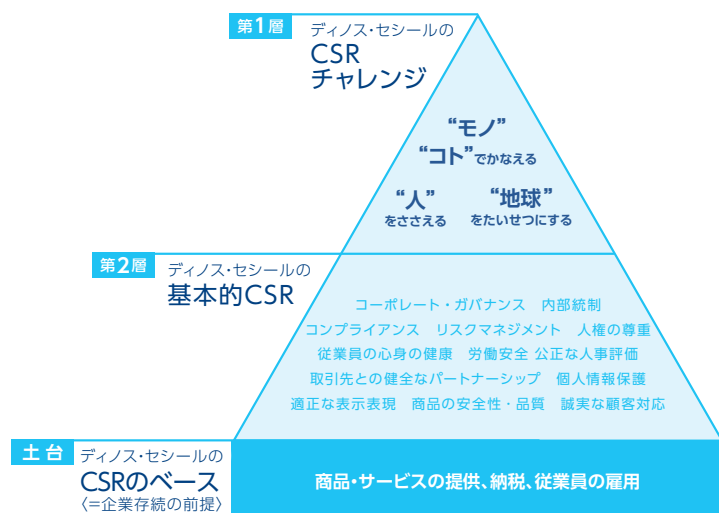
ディノス・セシールのチャレンジ～3つのCSR主要テーマ～

ディノス・セシールは、“ユニバーサル”な視点をもって、“モノ”“コト”“人”“地球”に向かい合うことで、環境・社会課題に取り組み、サステナブルな世の中の実現に貢献することを目指します。



ディノス・セシールの「できること」ピラミッド

サステナブルな社会とともに、ディノス・セシールとしても継続的に成長していくため、多様なCSR上の課題・テーマについて、「あたり前にすべきこと」から、CSRの主要テーマとして掲げ「チャレンジしていくこと」までを、「できること」ピラミッドとしてポジショニングしています。



CSR主要テーマに付随した CSR中期計画〈2017-2020〉

3つのCSR主要テーマに付随して、2017年度から2020年度に向けて、次の通りCSRの中期計画を策定しました。この目標に対して、様々な取り組みを進めています。

- “モノ”“コト”でかなえる
<目標> お客様にとってより良い消費体験につながるよう、多様性を前提とした商品やサービスをご提供
- “人”をささえる
<目標>
・お客様やお取引先とともに、人を取り巻く多様な課題を共有し、一体となった取り組みを推進
・採用・育成・登用を通じた多様性（性別、国籍等のほか、価値観、キャリア、年齢など）のある人材構成と、多様な働き方を実現する制度・インフラの整備
- “地球”をたいせつにする
<目標> Webへのさらなるシフト、セグメンテーションからパーソナライゼーションへの移行による、資源やエネルギーの削減

●●● “モノ” “コト” でかなえる ●●●

——— その1 デジタル×アナログのアプローチで新たな買い物体験を提供 ———

「EC」と「紙」が融合した、パーソナライズド小冊子が登場

お客様ごとに構成された、“私だけ”のファッションコーディネート提案

ご購入商品の着るべき時期と着こなし方をお知らせ

通販カタログは、一般的には本格的なシーズンに先がけ発行されてお客様に届けられるため、いち早く季節を先取りした商品をご覧いただけます。しかしながら季節性の強いアイテムは、そのタイミングでお買い求めいただいても、実際にお使いになるのが先々であることも多く、特にファッションではせっかく購入されたアイテムをクローゼットの奥にしまい込んで着るのを忘れたり、似たようなモノを再び購入したりといったことも…。

こうした点に着目して2018年8月にスタートしたのが、ディノスのファッションアイテムを紹介する、パーソナライズド小冊子です。お客様データに基づき、購入商品の“着るべきタイミング”に合わせて、その商品と類似したアイテムを一般生活者がどう着こなしているかという旬のコーディネート情報と、そのために必要な他のアイテムを当社商品からご提案し、さらに表紙には購入商品の画像とお客様のお名前が入るという、そのお客様のためのだけにカスタムメイドされた1冊です。

デジタルとアナログを組み合わせた新たなサービス

ECなど“デジタル”な側面がけん引する通販業界ですが、今はそこに“アナログ”な要素も組み合わせて、いかに顧客サービス向上を図るかが課題となっています。今回の取り組みはまさにこれを実践するもの。ファッション系EC等では自社商品のコーディネート提案をメールなどで顧客に送るのが昨今当たり前ですが、山のようなメールや通知が個人に届くこの時代に、企業側の接客サービスとしては決して親切とは言えるものではありません。一方、“アナログ”代表でポストにきちんと届くカタログはもし開いてもらえても、不特定多数向けでページ数も多いという特性もあり、それが個人の好みにぴたりと合うのはなかなか難しい話です。こうした両方の不便を解消するため、それぞれの強みが掛け合わ

れてこの小冊子は誕生しました。

タイミングやデータに強いECが、お客様の購入商品画像やお名前、さらに連携したファッションAI「#CBKscnnr」がその商品に似たInstagram上のコーディネートと、その着こなしのためプラスするアイテムを当社商品から抽出し、最新のバリエーション印刷用データとして印刷会社へ送信。そこから紙媒体ならではのデザイン性やWebに比べて高い解像度を実現した小冊子として印刷・製本し、お客様へと送付します。データ抽出から印刷まで自動化されることで、従来の紙媒体と比べ圧倒的に短期間でできるため、オンシーズンのアイテムをお買い上げの場合もすぐにお届けが可能です。今後さらにこの仕組みをアップデートしつつ、他の商品分野での導入も進めています。

当社では買っていただきたい商品を紹介するだけでなく、「商品によってお客様の生活がより豊かになる」ことをイメージしていただけるような情報・サービスを今後もさらに提供していきます。



ディノスのファッションアイテムを購入いただいたお客様にお届けする、パーソナライズド小冊子。あえて自社商品のコーディネートではなく、一般生活者の投稿の中からセレクト。「今はこのコーディネートが流行っている」と、お客様にとってリアルティや親近感が湧くような情報を掲載



今回の取り組みは新時代に向けた新たなDMの形と評価され、2019年3月に「第33回全日本DM大賞（主催：日本郵便）」でグランプリを受賞

●●● “モノ” “コト” でかなえる ●●●

——— その 2 「自己活力」 に注目したオリジナルコスメ ———

ストレスフルな環境にも打ち勝つ、“肌免疫”を見つめるコスメブランド「imini」

自然とともに、心地よさ、シンプルさを大切に、内からなる健やかな美しさを提案

「imini」の願う美しさは、健やかさとともに

当社のオリジナルコスメ「imini（イミニ）」は、年齢や生活環境、ストレスに左右されず、いくつになってもイキイキと輝いていたい、と願い前向きに生活している方々に寄り添う気持ちから、エイジングケア^{※1}のためのブランドとして 2015 年に誕生しました。人から人へと古より伝え継がれる滋養の知恵と、ゆるぎない自然の恵みを取り入れることで「自己活力」を育むことを目指しています。

「イミニ」には、3 つのこだわりがあります。まずは、注目の美容素材「バントエア菌 LPS^{※2}」へのこだわり。美肌に導き、持続させる近道は、“肌免疫”がキーワードです。この“肌免疫”を活性化し、肌を強く健やかな状態へと導く様々なパワーが「バントエア菌 LPS^{※2}」には秘められています。当社では、独自技術で滋賀県産無農薬米^{※3}の玄米を使って発酵培養し抽出した、「バントエア菌 LPS^{※2}」を採用しています。

次に、「やさしさ」へのこだわり。様々な肌質の方にご使用いただけるよう、肌に負担になると考えられる成分は配合せず、さらに、スキンケア、メイクアップ商品を商品化するにあたり、肌刺激性試験（パッチテスト）を実施^{※4}しています。

3 つ目は、「シンプル」へのこだわり。中身にこだわりたいという思いで作った清潔で素朴な、白を基調としたシンプルなボトルと、肌への効果を最も優先したシンプルスキンケア。イミニの基本スキンケアは洗顔と美容乳液のたった 2 ステップで完成します。

美容と医療の両面から注目され、世界でも認められた LPS。産官学連携での研究と商品開発

「バントエア菌 LPS^{※2}」の肌への効果については、長年研究が進められてきました。2011 年には米国、仏の研究者が LPS 等による自然免疫の仕組みを明らかにし、ノーベル生理学医学賞を受賞。現在日本では、自然免疫制御技術研究組合を中心に、産官学の連携で、美容、医療な



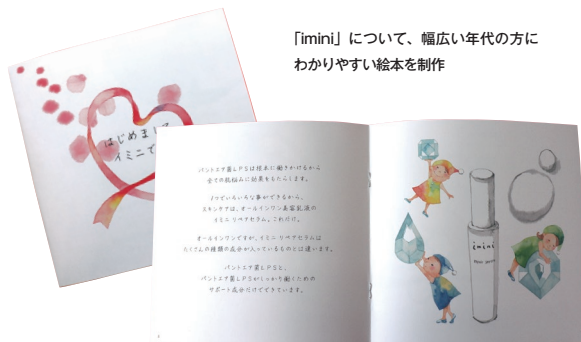
↑ 自然免疫応用技研（株）と商品を共同開発。バントエア菌 LPS^{※2} をたっぷり配合した、これ 1 本でスキンケアが完成するオールインワン。敏感肌にも優しいノンシリコンで、肌が本来持つハリや弾力、潤い、透明感を呼び覚まします。

← 土壌と水が清浄な琵琶湖のほとり、農業を使わず丹精込めてお米を作り続けている吉田農園の玄米を使って、発酵培養し抽出したバントエア菌 LPS^{※2} を採用。

ど様々な視点から、LPS の更なる研究が進められています。

当社においても、当社が設立した「イミニ LPS 研究所」において、LPS のパイオニアである自然免疫応用技研株式会社の協力のもと、高度な研究機器や先端の技術を用い、LPS の肌への働きや有用性の研究を行っています。

「イミニ」はこれからも、“より自然に、より丁寧に、より私らしく”をテーマに、内からなる健やかな美しさをサポートする商品を、お客様に提案し続けていきます。



「imini」について、幅広い年代の方にわかりやすい絵本を制作

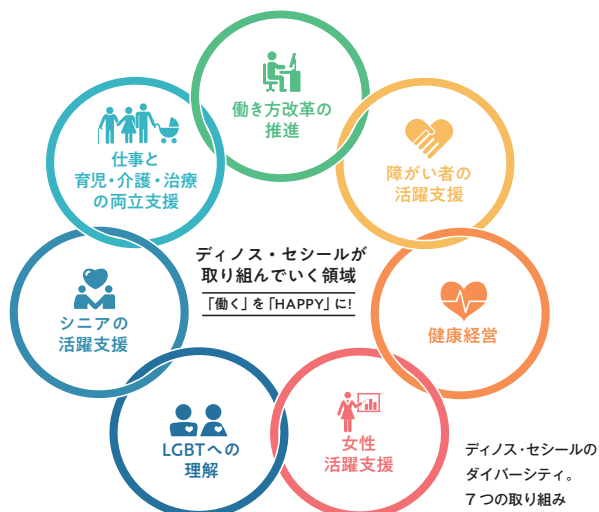
※1 年齢に合わせたお手入れ ※2 保湿成分 ※3 栽培期間中、農薬不使用
※4 全ての方にアレルギーが起こらないというわけではありません

●●● “人” をささえる ●●●

多様な働き方を企業の力に！

「イキイキと働ける環境づくり」こそが、企業価値に繋がる

職種に合った働き方制度や、育児や介護との両立支援などの取り組みを推進



ディノス・セシールのダイバーシティ、7つの領域による取り組み

少子高齢化による労働人口の減少などの社会変化に伴い、育児や介護の事情を抱え、時間の制約を受ける環境で働かなければならない人々が増えつつある昨今、柔軟な働き方を可能にする制度の整備が急務とされています。そんな中、当社では多様な立場や価値観の異なる人がお互いを理解しあい、イキイキと働ける活力のある企業風土を作っていくため、新たに「ダイバーシティ推進室」を創設しました。具体的には、①働き方改革の推進②障がい者の活躍支援③健康経営④女性活躍支援⑤LGBTへの理解⑥シニアの活躍支援⑦仕事と育児・介護・治療の両立支援、と7つのテーマを掲げ、様々な取り組みに着手しています。

柔軟な働き方を推進！裁量労働制や時差Bizの実施とテレワークのテスト導入

柔軟な働き方の一環として、いかに時間を有効活用できるか、また、パフォーマンスの高い仕事ができるかということに重点を置きつつ、いくつかの制度を導入しています。商品開発などに携わるMD部門においては、仕事の進め方や時間配分を社員の裁量に任せる「裁量労働制」を採用し、それ以外の管理系部門などにおいては、

限られた時間の中でメリハリのある仕事ができるよう「時差 Biz」の活用を推進しています。

また、働き方の切り札とも言われる「テレワーク」のテスト導入と運用ルールの策定も行いました。これは、時間の使い方や仕事の進め方などを見直すことができ、パフォーマンスの最大化や、ワークライフバランスの確立に繋がります。このテスト運用から出た課題の改善をし、2019年度から正式に制度化して実施しています。

さらに、社員のほぼ全員が直面する介護の問題については、重要課題の一つと捉えています。まずは、社員とその家族が、無料で気軽に利用できる介護の相談サービス「わかるかいご Biz」を設置しました。仕事と介護を両立するためのノウハウが得られるなど、課題解決まで導く専門家のサポートが何度でも受けられるサービスとして、推奨しています。

厚生労働省による「働きやすく生産性の高い企業表彰」優秀賞を受賞！

このような職場環境づくりが評価され、厚生労働省が実施している「働きやすく生産性の高い企業表彰」において、優秀賞を受賞することができました。この賞は、労働生産性と魅力ある職場づくりを両立させ、他の規範となる優秀な取り組みを表彰し、広く啓発することを目的として作られたものです。当社における働き方改革への様々な取り組みや、時間外労働への意識の高さ、育児社員の活躍、時差やテレワークなど柔軟な働き方の整備などが受賞理由となりました。



2019年2月5日、霞が関イイノホールにて。厚生労働省職業安定局長より、賞状と記念の盾が授与されました→

●●● “地球” を大切にする ●●●

「不在再配達」の削減に向けた取り組み

受け取り方法の多様化による、環境負荷の低減

受け取りやすくなると、地球にもやさしくなれる

運送のキャパオーバーが社会問題化

近年、大手 EC モールの台頭などによる通販商品の荷扱い量の増加や、ドライバーの高齢化、人手不足に起因する運送のキャパシティオーバーが社会問題化しています。通信販売を生業とする当社においても、事業を継続するうえでこれは重要な解決課題であり、お客様の受け取りやすさにも繋がる、輸送効率の改善に向けた対策に取り組んでいます。



通販は便利。でも荷物の受け取りが悩みのタネ

その中の一つのテーマが「不在再配達」の削減。特にお仕事などで日中、自宅を不在にされている方にとって、荷物の受け取りは悩みのタネ。「配達の方に申し訳ないなあ」と思いつつ、再配達の手続きをするのも面倒です。当社においては、受注時にお届け時間帯の指定（無料、一部対象外商品あり）を承る事で、可能な限りお客様のご要望にお応えしておりますが、それでも十分ではありませんでした。ディノスにおいては、受け取り時間の制約を受けないコンビニエンスストア店頭受け取りサービスを導入することで、出勤前や帰宅後の遅い時間でも商品をお受け取りいただく事を可能としています。また、この他にも運送会社の営業所での受け取り（共に対象外商品あり）も可能です。



在宅不要のポストイング配送

セシールにおいては早くから、小型・少量の商品の発送時に判取り不要なポストイング配送を導入していましたが、これを更に増やすべく取り組みました。まず、梱包資材のサイズの見直し。こちらはポストイングに許された最大のサイズになるようミリ単位での変更を行い、収納容量を増やしました。ただ、本当に難しいのはここからで、いくらポストイング対応の梱包資材を準備しても、肝心の商品が収納できなければ意味がありません。そこで、折りたたんでも品質に影響の少ない一部の衣類などについて、取引先の協力のもと、梱包資材の寸法（タテ・ヨコ・高さ）を意識した商品のたたみつけ（＝パッケージング）への変更を進めています。これにより、ポストイングでの発送が可能となる商品が増えたのはもちろんのこと、詰め合わせる商品の組み合わせなどにもよりますが、ダンボールでの配送においても、ひと番手小さいサイズでの発送が可能となる、梱包のダウンサイジングも進んでいます。

この様に、受け取り方法の多様化は、お客様の利便性が向上するだけでなく、輸送効率の改善や省資源化など、環境負荷の低減にも繋がっています。



2018年度 CSRニュース

ディノス・セシルでは、カタログ等でのお客様のご購入に応じた寄付をはじめ、商品やキャンペーンを通じての災害支援・社会貢献などに取り組んでいます。

cecile

ブラジャー購入でピンクリボン活動を応援！ セシルのインナー「セシレーヌ」の ピンクリボンチャリティキャンペーン実施

2016年9月からスタートした、ピンクリボンチャリティキャンペーン。乳がんの早期発見・早期治療を推進する「ピンクリボン運動」に賛同し、「セシレーヌ」掲載のブラジャー1点ご購入につき1円を、日本対がん協会「ほほえみ基金」へ寄付する年間キャンペーンを実施。寄付金は乳がん啓発や患者支援等に役立てられます。

寄付先 [公益財団法人 日本対がん協会 乳がんをなくす「ほほえみ基金」](#)



dinos

売上げの一部で、ピンクリボン活動を応援！ ディノスのボディメイクウェアブランド 「D'LINGE (ディランジュ)」の 寄付付きカタログを発行

2019年2月に誕生した、ディノスのボディメイクウェアカタログ「D'LINGE (ディランジュ)」は、乳がんの早期発見・早期治療を推進する「ピンクリボン運動」に賛同し、お客様が「ディランジュ」の商品を1回お買い上げいただくことに、売上げの一部を日本対がん協会「ほほえみ基金」へ寄付します。

寄付先 [公益財団法人 日本対がん協会 乳がんをなくす「ほほえみ基金」](#)



dinos

寄付つきカタログで継続支援している 2団体より感謝状を授受

2010年より寄付を開始したファッションカタログ『DAMA Collection (ダーマ・コレクション)』、2013年より寄付を開始した美容健康カタログ『d-BEAUTY PREMIUM METHOD(ディービューティー・プレミアムメソッド)』の2誌は、継続した取り組みにより多くのお客様が参加、結果大きな支援に繋がったとして、支援先団体より感謝状をいただきました。

◆「DAMA collection」

寄付先 [認定NPO法人 国連 WFP 協会](#)

◆「d-BEAUTY PREMIUM METHOD」

寄付先 [NPO 法人国連 UNHCR 協会](#)



国連 WFP 協会より「DAMA Collection」へ



国連 UNHCR 協会より「d-BEAUTY PREMIUM METHOD」へ



© UNHCR/Agron Dragaj

dinos

復興支援プロジェクト「東北に春をお届けします。」

2011 年度よりディノスでスタートした復興支援活動「東北に春をお届けします。」では、毎年東北の子ども支援の為に、ディノスで展開するカタログにおいて、お買い上げに連動した寄付を実施しています。復興支援活動 8 年目となる今回も、福島での桜植樹と教育支援を、東北の未来を担う子どもたちに向けた活動として実施しました。

桜植樹については『ハッピーロードネット』を、教育支援については、被災地の子どもたちの心のケアや学び・自立の機会を提供する『ハタチ基金』への寄付、活動に役立っています。

寄付金については、ディノスカatalogの「ディノスウィズ 2018 冬号」の 12 月までのお買いもの 1 回につき 10 円の総額によるものです。

◆福島での桜の苗木植樹

現地パートナー

NPO 法人ハッピーロードネット

植樹本数：66 本（累計本数 556 本）

◆東北の子ども教育支援

寄付先

公益社団法人ハタチ基金

寄付額：654,780 円



cecile dinos

西日本豪雨による被害への支援活動

2018 年 7 月に発生した西日本豪雨による被害に対し、緊急支援物資のお届けとディノス、セシール両事業でのお客さま参加型の取り組みによる支援を実施しました。

<支援内容>

[7月・8月]

■広島県呉市へ支援物資のお届け

(2018 年 7 月 13 日)

西日本豪雨において、甚大な被害を受けた広島県呉市に対し、避難されている方々への支援物資として女性用・男性用等の下着類（肌着・ショーツ・ソックス・Tシャツ・パジャマ類等）約 850 枚を届けました。

◇寄付先 広島県呉市役所内災害対策本部

■「セシールスマイルポイント

西日本豪雨災害支援募金」の実施

(2018 年 7 月 17 日～8 月 31 日)

セシール・ネット・クラブ会員のお客さまから、「セシールスマイルポイント」を「1 ポイント＝1 円」として募り、この募金総額に当社からの義援金も加え、本災害の復興支援のために寄付をしました。

◇寄付先 フジネットワーク「サザエさん募金」を通じて日本赤十字社へ

◇寄付金 684,984 円



[9月・10月]

■岡山県倉敷市へ支援物資のお届け

(2018 年 9 月 25 日・26 日)

西日本豪雨において甚大な被害を受けた岡山県倉敷市に対し、支援物資として男性用・女性用の肌着やパジャマ等約 4,000 枚を届けました。

◇寄付先 岡山県倉敷市役所内災害対策本部

■被災地にお住まいのお客さまへ割引（値引き）クーポンを配布

西日本豪雨被災地にお住まいのお客さま（約 15.5 万人）に対して、お見舞い文と当社でのお買い物に使える割引（値引き）クーポンを配布しました。

■被災地復興支援のための、寄付金キャンペーンの実施

(2018 年 9 月 12 日～10 月 31 日)

当社の通販事業（ディノス、セシール）において、お客さまのお買い上げ商品金額の一部を、本災害の復興支援のために寄付しました。

●ディノス

- ・内 容：期間中における、ご購入商品合計金額の 1%をディノス・セシールから寄付
- ・対象エリア：被災地周辺の 23 府県（中国・四国・九州（沖縄を除く）・近畿・岐阜）
- ・期 間：2018 年 9 月 12 日～10 月 31 日

●セシール

- ・内 容：期間中における、お客さまのお買上商品 1 点につき 10 円をディノス・セシールから寄付
- ・対象エリア：被災地周辺の 23 府県（中国・四国・九州（沖縄を除く）・近畿・岐阜）
- ・期 間：2018 年 10 月 1 日～10 月 31 日注文受付分まで

◇寄付先 FNS チャリティ事務局を通じて日本赤十字社へ

◇寄付金 4,137,459 円
(ディノス、セシール及び社内募金の寄付金合計)

東北の子どもたちを支援しています

復興支援プロジェクト『東北に春をお届けします。』

東北の子どもたちのために、対象カタログでのお買い物 1 回ごとに 10 円を、この活動に充てています (2011 年 10 月より開始)。

植樹した桜の苗木 556 本

うち 2018 年度 : 66 本 現地パートナー [NPO 法人 ハッピーロードネット](#)

子どもの教育支援へ 3,189,285 円 うち 2018 年度 : 654,780 円

寄付先 [公益社団法人 ハタチ基金](#)



その他の子ども支援

ギフト・ディノス OPEN1 周年記念！

『寄付つきギフトラッピング無料キャンペーン』

ディノスのギフト専用サイト「ギフト・ディノス」のオープン 1 周年を記念して、ラッピングサービス 1 個利用につき 10 円を、「セーブ・ザ・チルドレン」のロヒンギャ難民を支える支援活動に寄付 (2018 年 8 月 20 日～10 月 1 日の限定期間)。

79,940 円

うち 2018 年度 : 79,940 円

寄付先 [公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン](#)



『DAMA collection+PLUS (ダーマ・コレクション プリュス)』 特別号クリスマスカタログ

カタログでのお買いもの 1 点ごとに、ポリオワクチン 1 人分を寄付 (2009 年 12 月より開始)。

ポリオワクチン 355,554 人分

うち 2018 年度 : 27,641 人分

寄付先 [認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 \(JCV\)](#)



『DAMA collection (ダーマ・コレクション)』

対象カタログでのお買いもの 1 回ごとに、給食 1 人 1 日分相当を寄付 (2010 年 7 月より開始)。

給食 1 日分を 799,890 人分

うち 2018 年度 : 130,391 人分

寄付先 [認定 NPO 法人 国連 WFP 協会](#)



パラスポーツを応援

「ディノス」「セシール」でのお買い物で、パラスポーツを応援！

ディノス・セシールのWEBコンテンツ『ふくのおプロジェクトでパラスポーツを応援しよう。』で、「ディノス」と「セシール」それぞれのオンラインショップで使える『寄付つき値引きクーポン』をプレゼント。同寄付つきクーポンを使用してお買いものをする
と、1件につき5円をふくのおプロジェクトを通じてパラリンピック競技団体に寄付。(2018年7月より開始)

21,935 円

うち 2018 年度：21,935 円

寄付先 [ふくのおプロジェクト](#)



女性への支援

『d-BEAUTY PREMIUM METHOD (ディービューティー・プレミアムメソッド)』

dinos

カタログでのお買いもの1回ごとに20円を、難民女性の生理用品支援のために寄付(2013年11月より開始)。

2,536,240 円

うち 2018 年度：683,420 円

寄付先 [NPO 法人国連 UNHCR 協会](#)



『D' LINGE (ディランジュ)』

dinos

お客様がカタログの商品を1回お買い上げいただくごとに、売り上げの一部をピンクリボン運動支援のために寄付(2019年2月より開始)。

72,520 円

うち 2018 年度：72,520 円

寄付先 [公益財団法人日本対がん協会の乳がんをなくす「ほほえみ基金」](#)



『CECILENE (セシレーヌ)』

cecile

カタログでのブラジャー1点のお買いものにつき1円を、ピンクリボン運動支援のために寄付(2016年3月より開始)。

1,128,988 円

うち 2018 年度：791,205 円

寄付先 [公益財団法人日本対がん協会の乳がんをなくす「ほほえみ基金」](#)



株式会社 ディノス・セシール

〒164-0012

東京都中野区本町 2-46-2 中野坂上セントラルビル

株式会社ディノス・セシール 広報室

TEL : 03-6743-1114

MAIL: pr@dinos-cecile.co.jp

この CSR Report の内容は、インターネットでもご覧いただけます。

<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/report/>

2019 年 7 月発行

